

MINSHIN Press

2017年11月
参議院比例区第63総支部版

号外

民進党 民進プレス編集部

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-1-1 電話：03-3595-9988 (代表) メール：press@minshin.or.jp URL：https://www.minshin.or.jp



つながって
ささえあう社会へ

野党勢力の連携・協力に全力を尽くす！

冒頭、10月22日投開票で実施された第48回衆議院議員総選挙におきまして、最後までご支援・ご協力をいただいた皆さんに心より御礼を申し上げます。

安倍総理の突然の「大義なき自己保身解散」で始まった今回の総選挙で、私たちは何としてもこの「安倍政権の暴走」を止めなければならないという決意の下、民進党の公認予定候補を全員「希望の党」公認で立候補させることを決断しました。残念ながら、それが当初の確認通りには進まず、結果的に、民進党勢力の分裂と野党候補の乱立を生む事態に陥り、与党に3分の2以上の議席を与えてしまいました。私自身、本当に悔しくなりませんし、民進党に期待をかけていただいた皆さまにも申し訳ない気持ちでいっぱいです。

しかし私たちは、この結果を真摯に受け止めつつ、歩みを続けなければなりません。安倍政権は今後、あの憲法違反の安全保障法制を後付けで合憲化するような憲法9条の改悪や、高度プロフェッショナル労働(残業代ゼロ)制度の導入強行、そして社会保障費のさらなる抑制と米国からの武器装備品の購入拡大など、数の力を背景に強引に政策実現を進めてくることが予想されます。平和を守り、国民ひとり一人の暮らしの安心を大切に政治を取り戻すために、これからがまさに正念場だと思っています。

民進党は、総選挙後、両院議員総会及び全国幹事長会議を開催し、地方組織を含めて現状を維持して、活動を続けていくことを決定しました。併せて、大塚耕平参議院議員を新たな代表に選出し、新体制の下で今後の再生・再建を図っていくことも全体で意思統一しました。ただ、参議院では、引き続き私たち民進党が野党第一党ですが、衆議院では、これまで一緒に戦ってきた仲間たちが立憲民主党、希望の党、無所属の会(民進党所属議員も含む)の三会派に分かれてしまっています。2019年4月には統一地方選挙、そして同年7月には次の参議院議員選挙も控えており、今後、私たちの共通理念や政策を実現するためにも、当面、野党勢力の連携・協力を進めていくことは元より、今一度、政権交代可能な大きな流れを創り



衆議院総選挙中は全国の仲間の応援に東奔西走(写真は10月15日@三重2区)

出していく努力を続けていかなければなりません。

現在、第195回特別国会が12月9日まで、39日間の会期で行われていますが、安倍総理の外遊日程が続き、結局、実質的な審議時間は殆ど取れないのが実態です。「働き方改革関連法案」など、重要法案の審議は来年の通常国会になりますので、私たちもしっかり準備をして、国会論戦に臨んで参ります。皆さまからの引き続きのご支援とご指導、どうか宜しくお願いいたします。

2017年11月吉日

民進党参議院比例区第63総支部長
参議院議員 石橋みちひろ

石橋みちひろ プロフィール



■1965年7月1日、島根県生まれ。

■学歴

1988年 中央大学 法学部法律学科卒業。
1991年 米国・アラバマ大学大学院修了(政治学修士号取得)。

■職歴・議員歴

1992年 全電通 中央本部入職(国際部職員)。
2001年 国際労働機関(ILO) 国際研修センター(ITC) 労働者教育プログラムアジア太平洋地域担当官(在イタリア・トリノ)。

2009年4月～ NTT労組 特別中央執行委員/情報労連中央本部 特別執行委員。

2010年7月11日 第22回参議院議員選挙において初当選(比例区)。

2016年7月10日 第24回参議院議員選挙において再選(比例区)。現在に至る。

■主な役職等

民進党島根県連代表、参議院厚生労働委員会理事、参議院予算委員会委員

民進党新体制の下で新たな任務に!

参議院厚生労働委員会野党筆頭理事

私の所属会派（民進党・新緑風会）では、秋の臨時国会から翌年の通常国会までの1年間を一区切りとして、所属委員会等の見直しを行っています。衆議院総選挙前に今後1年間の新たな所属委員会が決定し、私の所属は次の通りとなりました。

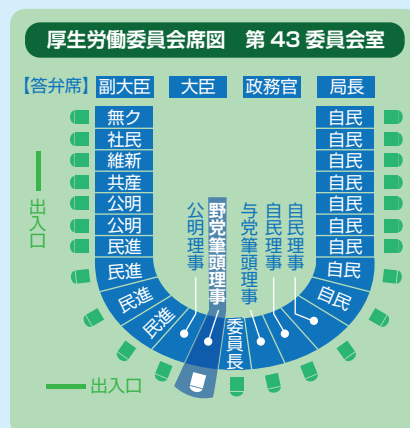
厚生労働委員会（理事）、予算委員会・憲法審査会・国民生活調査会・情報監視審査会

5つの委員会に所属するというのは8年目にして初めての経験です。特に厚労委の理事については、少数野党も代表する形で、野党筆頭理事である私が与党筆頭理事と様々な交渉を行うことになります。

例えば、委員会の審議日程（議案・審議回数・審議時間）や参考人質疑・公聴会等の実施、附帯決議なども、筆頭間協議で概ね決まることになりますし、審議中に大臣等の答弁

が不十分な場合、委員長席に詰め寄り、委員会をストップさせて丁寧な答弁を求めることも重要な役割です。

来年の通常国会では、働き方改革関連法案をはじめとして、厚生労働関係の法案審議が国会の焦点となることが予想されますが、力負けないよう、しっかり頑張りますので、応援をぜひ宜しくお願いします！



民進党政務調査会第一部長

民進党は、大塚耕平代表の下、足立信也参議院議員が新たな政務調査会長に就任し、複数の委員会を大括りにまとめて、4つの「部会」を置いて、法案審査や政策審議 / 立案を行っていくことになりました。私は、その中の「第一部会」の部会長を務めます。

【第一部会の所管】

予算、財務金融（衆）・財政金融（参）、税制、総務、地方

創生特別委（衆）、厚生労働、文部科学（衆）・文教科学（参）、決算行政（衆）・決算（参）・行政監視（参）、倫理選挙特別委

このように、「第一部会」は取り扱う政策領域が広大かつ専門性や継続性の高いものが目白押しです。当然、私ひとりではとてもカバー出来ませんので、各委員会の理事の皆さんのご協力を仰ぎながら運営していくことになります。かなりの重責になることは間違いありませんが、応援頂いている皆さんのご期待に応えられるよう、しっかり頑張っていきたいと思います。



石橋フオーガス

こんな活動もしています！

奄美大島採石場視察 2017年9月4日～5日

鹿児島県の奄美大島で、2日間の視察に行ってきました。沖縄等米軍基地問題議員懇談会と公共事業チェック議員の会の共催で、私は基地議懇の事務局長としての参加です。

今回は、奄美大島の採石場の視察と、関係住民からのヒアリング、そして行政との意見交換が主な活動でした。実は、今、沖縄の那覇空港拡張事業に使われる約25万m³の岩石が、奄美大島から沖縄に送り込まれています。ところが、採石場の中には環境保全対策が不十分で、環境を汚染したり地域の防災に悪影響を与えたりしている問題が発生しているのです。砕石法など、法規制の不備もその一因です。

さらに問題は、現在強行されている辺野古新基地建設で、大浦湾の埋め立てに使われる土砂が奄美大島から大量に搬出される予定になっていることです。その量、

なんと、最大で530万m³!! 今でもすでに問題が発生しているのに、その20倍もの量の土砂が切り出されて搬出されるようになったら、その影響は計り知れません。まして、奄美大島は、世界自然遺産への登録を目指しているんです。

あらためて、辺野古の新基地建設が、大浦湾の自然環境を破壊するだけでなく、大量の土砂が搬出される予定の6県7ヶ所の環境破壊にもつながっていることを思い知らされました。引き続き、議連でもこの問題を含めて追及をして行きます！



奄美大島採石場

国会見学 報告

2017年5月
～2017年10月17 団体・378 人の
皆さんが国会見学に
いらっしました!

国会議事堂内の見学のほか、
石橋議員との意見交換や事務
所見学なども行っています。
また、日程が合えば本会議や
予算委員会、厚生労働委員会
などの傍聴も可能です。
(所要時間 2 時間 30 分～3 時間)

【見学申し込みは】

参議院議員会館 523 号室
石橋みちひろ事務所
TEL : 03-6550-0523
FAX : 03-6551-0523

みなさまのお越しを
お待ちしております!

NTT 労組データ本部 NST 分会・NBS 分会
(5.16)NTT 労組テレコム東日本グループ総支部
アイビーエス分会 (5.31)NTT 労組ドコモ本部サポート分会
(7.28)

NTT 労組ドコモ本部九州総分会 (9.8)

NTT 労組ドコモ本部東北総分会・北海道総分会
(7.26)

NTT 労組広島県グループ連絡会 (6.5)



NTT 労組四国総支部 (5.26)



NTT 労組持株 G 本部ファシリテーズ総分会 (10.5)



NTT 労組新潟県グループ連絡会 (7.21)



NTT 労組千葉県グループ連絡会・情報労連千葉県協議会 (7.19)



NTT 労組退職者の会東京支部協議会東部会 (7.14)



NTT 労組退職者の会東京支部協議会南部会 (9.4)



NTT 労組退職者の会東京支部協議会北分会 (7.14)



NTT 労組東日本本社総支部 NTT 印刷分会 (5.19)



情報労連福井県協議会 (5.12)



情報労連北海道協議会 (5.11)



全農林松江分会 (7.13)

石橋みちひろの情報発信

「石橋みちひろ」公式 Web サイト
・「石橋みちひろ」で検索
・下記 URL か右端 QR コードを入力する
<http://www.i484.jp/>



f 「石橋みちひろ 政治家」 Facebook ページ

・下記 URL か右端 QR コードを入力する
<https://www.facebook.com/i.michihiro>
・「石橋みちひろ 政治家」の Facebook 画面になったら「いいね!」をクリックする。

